

令和5年度第1回 静岡市犯罪等に強いまちづくり推進審議会 会議録

- 1 日 時 令和5年10月11日（水） 午後2時00分から午後3時25分まで
- 2 場 所 静岡庁舎本館4階 44会議室
- 3 出席者 (委員) 金子泰之委員（会長）、種石眞理子委員、申原典委員、  
勝山達巳委員  
(事務局) 望月参与兼生活安全安心課長、  
仲澤課長補佐兼防犯・交通安全係長、海老副主幹、崎野主事
- 4 欠席者 (委員) 木村精治委員
- 5 傍聴者 なし

6 議 題

- (1) 第2次静岡市犯罪等に強いまちづくり基本計画の事業結果について  
(2) 第3次静岡市犯罪等に強いまちづくり基本計画について

7 会議内容

- (1) 開会  
(2) 静岡市の犯罪概況について

事務局 【資料1～3】「静岡市の犯罪概況について」説明

事務局 ただいまの説明について、委員の皆さんからご質問やご意見はありますか。

金子会長 特殊詐欺の被害件数は変わってないが、被害金額が増えているのは、ある事件だけ被害額が大きかったのか、全体的に被害額が増えているのか、内訳を教えてください。

事務局 全体的に被害額が増えているのが要因と考えています。

事務局 他はよろしいでしょうか。次に清水防犯協会の防犯指導員 白鷺由貴様より「防犯協会の概要と特殊詐欺被害防止の取組み」について御講話をいただきます。

- (3) 講話 防犯協会の概要と特殊詐欺被害防止の取組について  
清水防犯協会 防犯指導員 白鷺 由貴氏

白鷺指導員 「防犯協会の概要と特殊詐欺被害防止の取組について」説明

事務局 ただいまの講話の内容に関して、ご意見、ご質問はございませんか。

金子会長 令和3年から令和4年にかけて清水の特殊詐欺の被害額が減っているが、減った背景は何かあるのでしょうか。

白鷺指導員 背景といえるか分かりませんが、オレオレ詐欺は被害額が大きいけど還付金詐欺はそこまで大きい金額が引かれるということはないので、そういったことで金額に差が出たのではないかと思います。

事務局 それではこれより審議会規則に従いまして、会長に議事の進行をお願いしたいと思います。

#### (4) 議事

金子会長 では議事の開催に先立ちまして、審議会規則の第2条第3項の規定にある代理人を指名したいと思います。代理人は昨年度もお願いしている種石委員にお願いしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

では早速議事に入りたいと思いますが、次第の5、議事(1)「第2次静岡市犯罪等に強いまちづくり基本計画の事業結果について」、事務局より説明をお願いいたします。

事務局 【資料4、5】「第2次静岡市犯罪等に強いまちづくり基本計画の事業結果について」説明

金子会長 委員の皆さんからご質問やご意見はありますか。

勝山委員 防犯カメラの補助金が1台上限30万円で2台までだが、交差点等の車の往来が多い場所では2台では足りない。一度申請すると次回はいつ申請できますか。

事務局 予算に限りがあるため、上限30万円で各団体2台までとさせていただいています。近年設置希望団体が多いが、新規を優先させていただき、2台の補助申請があっても1台になってしまう団体もあります。

申請については、自治会の方で予算の確保ができれば、毎年申請はできます。

勝山委員 田舎の神社仏閣の賽銭が狙われるので、防犯カメラの設置を行うが、地域住民の「申請すれば出してくれる。役所はこっちが言えばなんとかしてくれる。」という風潮が感じられます。

そういった風潮に対して「ダメなものはダメだ」と言える姿勢がほしいのではないかと思います。

事務局 どこでも設置するというわけには当然いかないので、カメラの設置目的等を事前に協議・審査を行って設置の決定を行っております。お話いただいた件についても、どこに設置するか意見は自治会によって異なりますが、可能な範囲でやっておりますので、全部が全部設置するということはしておりません。ちゃんと設置する理由を示していただくようにしております。

串原委員 ながら見守り隊の登録が1,300人とありますが、事業実施計画が120人と10分の1ほどになっているのですが、どういうことでしょうか。

事務局 この1,300人は年度ごとの登録者数の累計の値で、その中で特に令和4年度については120人の登録を計画しているということになります。川崎市の通り魔事件を受けて最初のころは多くの方が登録してくれたが、年々減ってきているという状

況がございます。基本的には個人単位でできるようにしていますが、企業やPTAなど団体でもできるように呼び掛けております。

串原委員 「ながら見守り活動」の予算は出ているのですか。

事務局 腕章など活動に使うものに予算が使われております。

勝山委員 市の呼びかけで各種団体も登録しているようだが、パトロールしている人の横の連携がどのようになっているのかわからないので、一同で集まって顔合わせをして横の連携ができればいいと思います。

事務局 現在、見守り隊を集めて顔合わせをする全体集会は行っていませんが、今後どのように見守り隊活動を行うか考えさせていただきます。しかし警察に所属する団体や地域に地区安全会議等が活動しているが、それぞれ成り立ちも構成も違うため、横の連携を取ることは困難ではあるが、安心安全なまちをつくりたいという目的は同じなので、横の連携ができればいいと思います。

勝山委員 横の連携が難しいことは承知しているが、そのうえで個性の違う各団体をまとめるリーダーシップが必要になると思います。団体で共通する部分もあるが、縄張り意識が強い。あくまで目的は「安全安心」で共通しているので、そういった縄張り意識を捨てて結束できればいいですね。

金子会長 他にご質問やご意見はありますか。それでは、「第2次静岡市犯罪等に強いまちづくり基本計画の事業結果について」の議題は終了とします。

金子会長 続いて、議事(2)「第3次静岡市犯罪等に強いまちづくり基本計画について」、事務局から説明をお願いいたします。

事務局 【資料6】「第3次静岡市犯罪等に強いまちづくり基本計画について」説明委員の皆さんからご質問やご意見はありますか。

金子会長 「防犯力を高める教育」の講話や講演会は今年度対面で実施できていますか。

事務局 今年度は対面で実施できています。

勝山委員 SBSがあるため、南のほうはよく新聞にいろいろな活動や犯罪の状況について載っているのですが、どうすれば新聞や報道などでPRさせてもらえるのか、静岡新聞を見ていつも感じます。せっかくたくさんの方が活動してくれているのにそれが目に見えてこないので目で訴えるために報道機関を活用するコツがあれば教えていただきたいです。

事務局 確におっしゃる通りの現状はございますが、「投げ込み」という手法がございますので、そこになげるのが一番早いかと思います。また、事務局のほうにもお声掛けいただければマスコミに対してプッシュすることもできますので、そこをうまく利用していただければよろしいかと思います。

金子会長 静岡県警の「どこでもポリス」のアプリがすごくよく、県内の犯罪被害の情報の通知がきてわかる。リーフレット等の配布もいいと思うが、このようなアプリを活用し、啓発活動を行うのもいいと思いました。

事務局 おっしゃる通りです。県警の作ったアプリなので、市単独の行事でアプリの推

奨をすることは難しい部分がありますが、PRする機会があれば警察と一緒にやっていきたいと思えます。

種石委員 静岡市は犯罪被害者支援の特化条例をつくる予定はありますか。

事務局 平成22年に制定した静岡市犯罪等に強いまちづくり条例を基に「防犯」と「犯罪被害者支援」の取組みを続けています。市民の方からも特化した条例を作ってほしいというご意見がありましたが、条例はすでに平成22年にできていてそれに基づいて犯罪被害者等支援を行っていました。しかし、見舞金がないため、静岡市犯罪等に強いまちづくり条例を改正し、特化条例をつくる予定はありません。

種石委員 見舞金の関係ですが、浜松市だけ性被害の見舞金もあるため、静岡市も同じように性被害の見舞金を考えていただきたい。

事務局 決まっていないが、強制性交と強制わいせつの見舞金を考えています。

種石委員 性被害によって、仕事ができなくなったり、通院やカウンセリングにも費用がかかったりします。加害者側からもお金がほとんど取れないため、ぜひ性被害の見舞金を取り入れていただきたいです。

事務局 静岡市は見舞金に関しては後進的でしたが、やる以上は先進市のやり方を十分研究して体制づくりを進めて4月にはスタートしたいと思えます。

種石委員 市役所で被害者支援の手続きに時間がかかりました。できればですが、この人には何が必要かわかるチェック表があればいいと思えました。

事務局 県警、犯罪被害者支援センター、市等が集まって、その人に何が必要なのか確認して、そこから見舞金について進めていく必要があるのではないかと県警の方と相談しているところでございます。

見舞金を渡すだけでなく、被害者に寄り添うためにどういった支援ができるのか関係機関と一緒に考えていきたいと思えます。

種石委員 連携してやっていければと思えます。

事務局 できることは協力して、一緒に進めていきたいと思えます。

金子会長 前回の審議会で浜松市の見舞金は全国的みて高いと思ったが、静岡市も浜松市と同程度のイメージでしょうか。

事務局 同程度の見舞金を考えており、予算要求をしています。浜松市は遺族見舞金60万円、重症病見舞金20万円、性犯罪10万円で本市も同程度を考えていますが、性被害等の犯罪被害に遭われた方の申請書類作成の負担を減らすため、浜松市は見舞金と転居費用の申請を分けているが、本市は転居費用等込みで見舞金のみの申請で考えています。

種石委員 手続きが一番大変で、付き添いだっただけ、色んな所へ回って見ていて気の毒でした。

事務局 最終的には国から給付金が支給されるが、現状交付まで早くて半年から1年かかり、直ぐに必要なお金が貰えない状況です。

聞いた話だと、葬儀代も出せず、喪服も買えなかったが見舞金を貰えたことで

支援になったというお声がありました。お金は気持ちになってしまいが、少しでも多く渡したいと考えておりますし、申請手続きもできるだけ簡素化したいと思います。また、少しでも早く見舞金を渡せるようにしたいと考えております。

種石委員 一時金でも頂けると、被害者の方は本当に助かります。「犯罪被害者給付金」という国の施策の給付金もありますが、支給まで時間がかかりますし、仮給付も数ヶ月かかるため、お金が直ぐに入らないので、少しでも入れば助かると思います。

事務局 簡潔かつ迅速に対応していきたいと思っております。

金子会長 他にご意見、ご質問はございますか。

それでは、「第3次静岡市犯罪等に強いまちづくり基本計画について」の議題は終了とします。

事務局では今回出た意見等を施策に反映できるか検討し、各事業に取り組んでいただくようお願いいたします。

それでは、本日の議事は以上となりますので、進行は事務局へお返しします。

(5) 事務連絡

(6) 閉会

静岡市犯罪等に強いまちづくり推進審議会 会長 金子 泰之